

持続可能なPTA活動を目指して

平田中学校 PTA

1 平田中学校について

平田町唯一の中学校設立という町民の悲願のもと、昭和58年に現在の地に設立されました。令和4年に創立40年を迎えましたが、生徒数は緩やかに減少し続け、令和6年度は157名でスタートしました。学校教育目標を「きたえあい自己を高める」とし、生徒と教師が温かい人間関係を築きながら、地域と共に教育活動を推進しています。



2 持続可能な活動のために

(1) 会員数減少に対応できる組織の再編

生徒数が年々減少している状況やPTAの仕事が負担となっている保護者の割合が高くなっていく状況の中で、PTA 役員の役職や委員会を廃止し、立候補制の代表スタッフがができる範囲で活動を運営していく形に、規約を改定し組織の再編を行いました。子どもの学校教育活動の充実のためにできることや学校の相談役としての活動を中心に行っています。

(2) 在宅型で参加しやすい取組に

在宅型の家庭教育学級を3回実施しました。長期休みを利用して「家庭で情報モラル」「親子でクッキング」「家庭で防災会議」など家族で取り組み、話し合いや活動を伴うものを行いました。情報モラルでは動画で学び話し合う活動を行いました。防災では、災害伝言ダイヤルの体験や災害備蓄品のチェックを親子で行いました。

(3) 無理のない奉仕作業

学校奉仕作業として、PTA会員だけでなくより多くの方に参加していただけるように、全家庭に案内を配布し参加を募りました。年2回の活動時間も朝の1時間だけと限定し、できる範囲でやる活動にして行いました。スポーツフェスタ前の5月には40名以上の参加があり、グラウンドを整えることができました。



3 おわりに

PTA会員数が現在よりも大幅に減少していくと考えられるため、このような状況の中でも PTA活動を円滑に進めていけるように、子どものために「やってもいいと思った人が、やってもいいと思ったことを、やれる範囲でやる」をキーワードに無理なく有意義な活動ができるように今後も進めていきます。